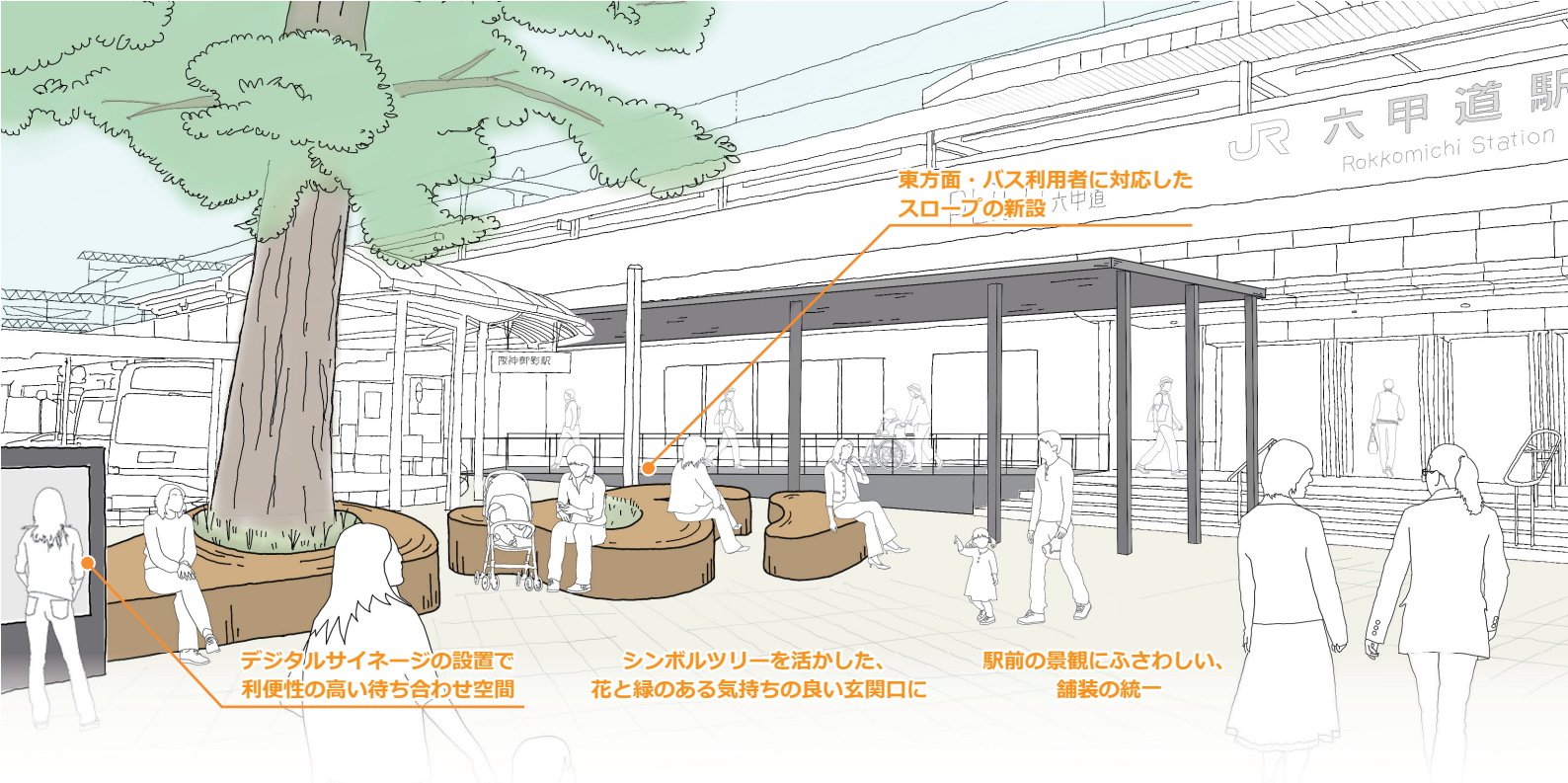




東方面・バス利用者に対応した
スロープの新設 六甲道

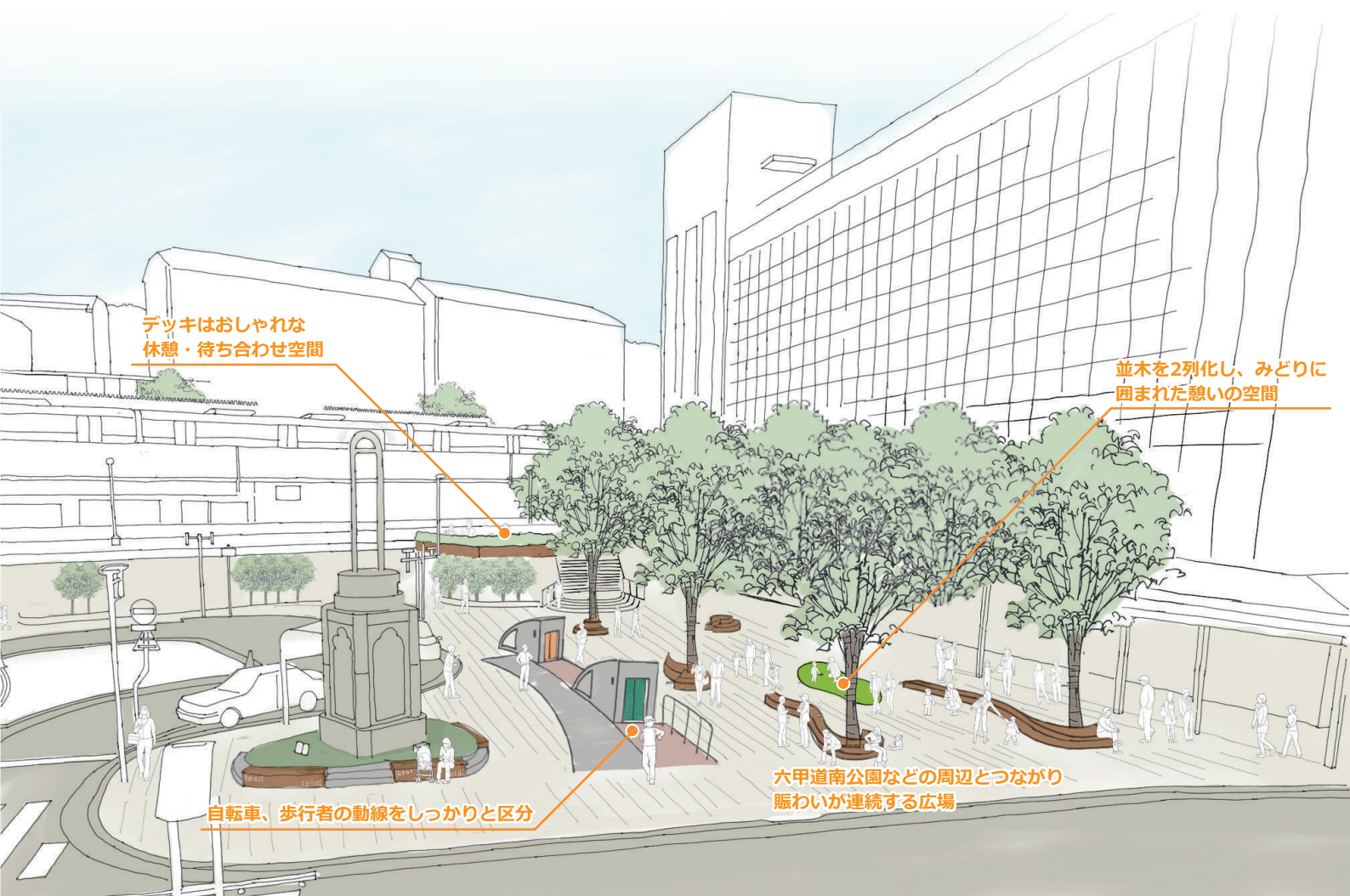
デジタルサイネージの設置で
利便性の高い待ち合わせ空間

シンボルツリーを活かした、
花と緑のある気持ちの良い玄関口に

駅前の景観にふさわしい、
舗装の統一

六甲道駅前広場 リニューアルプラン

～「やま・ひと・まち」がつながる東の玄関口へ～



デッキはおしゃれな
休憩・待ち合わせ空間

並木を2列化し、みどりに
囲まれた憩いの空間

自転車、歩行者の動線をしっかりと区分

六甲道南公園などの周辺とつながり
賑わいが連続する広場

【発行】

神戸市建設局 駅前魅力創造課
神戸市中央区加納町6丁目5-1 神戸市役所4号館7階
078-322-6980 ekimae_keikaku@city.kobe.lg.jp

【協力】

神戸大学大学院 工学研究科 栗山研究室

※ リニューアルの内容やイメージは、目指す方向性を示すものであり、具体的な設えやデザインは、今後の設計により決定します。

現状と課題

六甲道駅前は、多数のバスやタクシーなどが行き来する交通結節点でありながら、「駐輪場台数の不足（写真①）」や「交通機能や動線の混雑（写真②）」「駅前広場が玄関口としてのポテンシャルを十分に発揮していない（写真③）」といった課題を抱えています。これらの課題を解決しつつ、周辺のまちづくりへも再整備効果が波及し、六甲道が『「やま・ひと・まち」がつながる東の玄関口』となるよう駅前広場の再整備を進めていきます。



写真① 駐輪場



写真② バスロータリー



写真③ 南側広場

リニューアルの内容

1. スムーズな交通処理

- 地下タワー式駐輪場を整備し、駐輪機能を強化します
- 駐輪場配置の見直しやバス待ちエリアの設定、バリアフリーの充実等により、移動しやすく安全な広場にします

2. 市民から親しまれ、居心地が良く高質な交流・滞留を育む広場

- まちの玄関口として、移動や乗換時に必要な「待合せ」「休憩」への対応を充実します
- 日常的には落ち着いて過ごすことができ、地域イベントでの利用も可能な広場にします
- みどりが充実し、まちの魅力発信や賑わいを創出する広場とします
- 昼間も夜間も明るく安全で安心できる広場とします
- 管理、運営のしくみが考えられた愛されつつける広場を目指します

リニューアルのイメージ

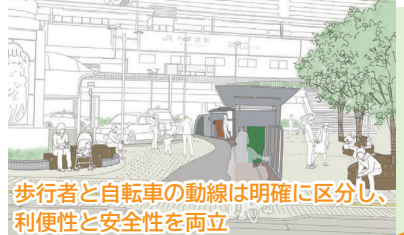
バス乗降場周辺



通路部



地下タワー式駐輪場（2基 400台）



北出口周辺（表紙イメージ上段）

北出口スロープ（表紙イメージ上段）

デッキ

居心地良く、おしゃれな空間に再整備



広場スペース

既存の植栽を活かした憩いの空間
ゆったりと柔軟な利用を



今後の進め方

令和5年度から市民ワークショップなどを行い、六甲道駅前広場がより快適で、市民、来訪者から親しまれる場となるよう検討をスタートしました。

今後、このリニューアルプランをもとに市民のみなさまや事業者とともに、社会実験等で試しながら、広場の具体的な設計や整備後の活用の仕組み・体制づくりを検討し、事業化に向けて進めていきます。